

A型事業所で
がんばっています。



喜楽からA型事業所「ウノプラス」に就職して、1年半になります。はじめ会社は、花尻にありましたが、昨年10月辰巳に移りました。前は、電車とバスで通勤していましたが、今は電車です。

仕事は、お菓子のラスクの数を数えて袋にいれたり、箱に入れていきます。会社には毎日何台も大きなトラックがやってきてお菓子を運んでいきます。自宅で過ごす人が増え冷凍の食品の売り上げが伸びているそうです。4月からは施設外就労として冷凍食品の梱包をしています。冷凍庫の中は氷点下ですが、大丈夫です。有給といって休んでもお給料がもらえる制度があり、休みがとれます。仕事はまちがえないことも大切ですが、これからは作業

のスピードを意識していきたいと思っています。

リモートで
結いの会やっています!!

新型コロナウイルス感染症対策のもと大勢が一同に会うことがむずかしくなり、結いの会が延期されてきました。感染が収束するのを待っていると、そのあいだはみんなとはなすこともできず、どうしようかと悩んでいました。ずっと待っているのも寂しいので「ハウスけやき」喜楽「自宅」にわかれリモートで結いの会を行うことにしました。自宅からの参加者は事前にリモートで練習。スムーズに参加できました。喜楽のリモートは311の番号が違い、ハプニングがありました。ハウスけやきの仲間とともに全員の顔が映ったときには全員で拍手。久しぶりに顔を合わせて話す時間はとても楽しかったです。

8月には、納涼会としてリモートの前にうちわと自分の好きな飲み物。うちわをあおぎながら、みんな

でおしゃべりし楽しい時間を過ごしました。9月は、岡山県知事選挙にむけて候補者の勉強会。自分たちにとって大切な候補者とは、と難しいところもありましたが資料を読みあいました。10月は音楽鑑賞です。自分の好きな曲を出し合いみんなで聴きたいと思います。

これからも結いの会は、リモートでみんなと会っていききたいと思えます。

リモートの向こうには、仲間の顔が見えます。



結い後援会への新規加入と継続のお願い

私達は、障害を持って生きていかなければならない人々へ、温かい行政と財政支援を要求するべく、今後も努力し続けます。
しかし、私達の力だけでは微々たるものです。ぜひ「結い」後援会にご加入いただき私達の活動を支援してくださいようよろしくお願い致します。

<お振込先> 郵便振込口座 01360-0-57757
社会福祉法人「結い」後援会
(個人：年1口 千円 団体：年1口 3千円)

結い だより

第59号
発行
社会福祉法人 結い
〒703-8255
岡山市中区東川原18-1 203
TEL 086-206-7385
FAX 086-206-2801
発行責任者
前田 勝子

昨年12月からはじめました

心身障害者医療を使ってみて

今まで身体に障害のある方と重度の知的に障害がある方しか認められていなかった心身障害者医療費助成制度が、昨年12月より精神障害者保健福祉手帳1級及び自立支援医療受給者を合わせもっているかたも対象に含まれるようになりました。

りやすくなります。事業所の通所者の方々の中には、内科・整形・皮膚科・歯科等併発し通院している人がたくさんいます。でも1回病院に行くたびに数千円がかかります。がまんできるのであれば、病院にいかず痛みが治まるのを待っていました。

この度の制度ができ、利用された利用者に聞いてみました。



病気や障害があると様々な要因が発生しやすく、違う病気にかか

上限 外来1000円/月 入院6000円/月 特定健診無料券住民税非課税 大腸がん検診血液検査してもらったら70円です。んだ。安心して医療にかかることができる。調子が悪いから診てもらうんだから、お金がないから我慢するのではなく病院にかかるといい。」

ぜひ2級や3級の人にも上限の減免を訴えていきたいとおもっています。



医療費助成を 岡山県全域に

支援団体のアンケートでは、14591歳の精神障害者852人のうち94人が医療にかかれなかった経験があると回答し、うち48人が経済的理由が原因だったことがわかりました。
岡山県精神障がい者団体連合会(精神に障害がある当事者の組織)では、この心身障害者医療費助成を岡山県で取り組んでもらうために、要望書を作成中です。岡山県内では、3市町村を除き、心身障害者医療費公費負担制度については賛成の採択がなされています。(2020年6月現在)
ぜひとも安心して早期に医療にかかることができるよう岡山市だけでなく岡山県内全域でこの制度が実施されることを強く望みます。

毎日新聞(2020年2月17日付)が全国の都道府県に精神障害者への医療費助成制度について取材したところ32都道府県で実施され、15府県で制度を設けていないことが判明しその中に岡山県が入っていました。

2019年11月に大阪の障害者



宅配弁当屋 喜楽から おうちDEごちそうはじめました！



コロナウィルスが流行し岡山でも感染者が出る中、喜楽のお客様も感染予防のため外出を控えられていらっしゃる。います。

本当はカラオケが好きなんだけど、心臓が弱いからデイサービスにも行けず家にずっといる。『病気をもらわないように』から、宅配してもらえて本当に助かる『など』、いろいろな声を聞きます。またYショップと

提携しての食品販売の楽楽便でも、これまでご利用がなかったお客様からもご注文が入るなど自粛に努められているのがうかがえます。

以前のよう自由に出るがなくなり、生活の楽しみが減る中喜楽で何が出来るだろうと考え、8月より『おうちDEごちそう』と銘打って通常の日替わり弁当とは別に1000円のお弁当の販売を開始しました。

レストランや喫茶店などの外食はできなくても、おうちでちょっとした贅沢気分を味わっていただけたいと思います。8月のお弁当には、いつもの日替わり弁当には入らないコーストビーフやスモーク



おうちDEごちそう 8月弁当 1080円 (税込み)

サーモンなどを取り入れた内容になっています。



おうちDEごちそう 9月弁当 1080円 (税込み)

9月以降もメニューを替えながら自粛生活に少しでも彩りを添えられるよう取り組んでいきたいと思っています。

ご注文は、2営業日前の12:00までにお願います。

☎ 086-2399-9002

ひやっつさんしました！

年々夏の暑さが増してきてます。喜楽では、最高気温37℃という中

でも、配達員はお弁当をお届けしています。また厨房でも、衛生上頭全体を覆うような厨房着を着ていることで汗をいっぱいかきながらの厨房業務となっています。そんな暑さの中ががんばってくれているみんなにねぎらいの気持ちもこめて、8月21日(金) 冷やしうどんを作り、コロナ感染予防をしながらみんなで食べました。暑さで食欲が落ちやすいこの季節、冷たいうどんがのど越しが良く夏野菜のきゅうりやトマトがさっぱりとおいしく、疲れた体にも食べやすいと好評でした。



愛情たっぷりの冷やしうどん。

夏バザール取り組みのお礼

今年は喜楽で たくさんみました。



郵便切手取り扱い事業
はじめました。

来年の年賀状は、
Yショップで！

これまでYショップでは林病院の入院患者のサービスの 일환として切手を扱ってきましたが、切手販売には消費税が発生し事務手続きが煩雑なため、今年の6月から切手取り扱いを中止していました。

そんな折、林病院や林財団の切手等をYショップで扱ってくれないかという打診を頂き、この度郵便局に正式に郵便切手取り扱い販売事業所としての販売店登録を行い、9月2日から営業を開始いたしました。

扱う切手の種類は9種類。そのほか通常はがきやレターパック、印紙の取り扱いも開始しています。

院内売店としてお客様のお役に立てるよう、今後も取り扱い商品の検討をし、随時見直していきたいと思えます。

ぜひとも、来年の年賀状の注文は、Yショップでお願いいたします。

☎ 086-272-8355

ドアに貼られた
認可シール



きょうされん夏季販売事業ですが、今回は送料をご注文者様に負担いただくという形にも関わらず、たくさんのご協力をいただきました。誠にありがとうございます。例年営業をさせていただいていますが、コロナ感染予防のため営業できず、売り上げは例年を下回りましたが、たくさんの方々のご協力を下さり本当にありがとうございました。

今回の夏季販売事業は喜楽としてとりくみ合計115,972円の売上があり、事業所に約20,000円が還元されることとなりました。収益については、ありがたく通所者の方々の工賃原資として使わせていただきます。

